

2019年度

学部3年次編入学試験要項

音楽学部

目次

入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー) 2～3

試験概要 4～9

募集人員	4
募集コース	
出願資格	
選考方法	
試験会場	
入学検定料	
試験日程	5
出願期間	
合格発表	
入学手続期間	
出願書類	
編入時期および修業年限	
編入学後の単位認定	
単位認定の事前相談	
出願書類についての注意事項	6
受験特別措置	7
入学試験当日の注意	
練習について	
外国人留学生の方	
入学手続	8
コースコード・楽器コード一覧表	9
学校案内図 交通案内	10
宿泊案内	

コース別専門試験科目 11～22

作曲	12
音楽・音響デザイン	
ピアノ	
管楽器(木管)	13
管楽器(金管)	
弦楽器	14
打楽器	
電子オルガン	
ジャズ	15～17
現代邦楽	17
ロック&ポップス	18～20
声楽	20
ミュージカル	21
バレエ	22
声優アニメソング	
音楽教育	

提出楽譜作製方法 23

譜例・課題譜等 24～31

管楽器 スケール譜例	24～25
打楽器 スケール譜例	26
ジャズ スケール・コード(アルペジオ)譜例	27
ロック&ポップス	28～30
ミュージカル 演技課題	31

■ 個人情報の取扱いについて

出願にあたってご記入いただいた住所・氏名・生年月日・性別・成績証明書に記載された内容等の個人情報は
 ①入学試験の実施および結果の通知
 ②大学の情報等の送付業務(発送業務の外部委託を含む)
 ③入学後の学籍管理、学習指導及び学生支援関係業務の目的に限り使用致します。
 出願された方からの照会や訂正・削除を希望される場合には、速やかに対応致します。

入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

■ 建学の精神

「若き学徒をして、真の人生の目的に目覚めさせ、さらに人間の天職を悟らせ、謙虚にして慈愛に充ちた心情(謙愛の徳)を養い、気品高く、かつ実行力に富む有為な人物を育成する」

■ 目的

本学は教育基本法及び学校教育法にのっとり、深く専門の学芸を教授研究し、その応用的能力を展開させるとともに、幅広く深い教養を培い、建学の精神に基づいて人格を陶冶し、謙愛の徳を備え、気品高く、国際的視野に立ち、実行力に富む人材を育成し、もって文化の向上に寄与することを目的とします。

■ 人材養成及び教育研究上の目的

音楽学部は、音楽の探求により、高い芸術性、専門分野の知識・技術を修得するとともに、日々の地道な研鑽を積み重ねる中、個性と創造性を発揮しながら「主体的な学び」を実践することで、人生の目的、本当の自分を見出し、豊かな人間性と実行力を備え自立した人間を育成することを目的とし、次の各号にかかげる事項を教育目標とします。

- (1) 音楽家としての基本的な演奏技術・表現技法を修得し、プロフェッショナルを目指すアーティストとしてスタートラインに立てる水準に達すること。
- (2) 世界の様々な地域、民族、時代の音楽を受容し理解することで、豊かなイマジネーションを醸成し、幅広い視野を持った人材となること。
- (3) 数多くの演奏会の企画・運営・実施に参加することで、実践を通して実社会への適応力、問題解決力、コミュニケーション能力を培うこと。
- (4) 教育指導者として、音楽を通じ、情熱と感動をもって次代を育てる教育知識・技術を修得し、豊かな人間性を涵養すること。

■ 入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

大学

本学は、「理想高遠 実行卑近」を建学の精神とし、「主体的な学び」を実践することで、豊かな人間性と実行力を備え自立した人間を育成することを目的としています。

建学の精神と教育目的を理解し、音楽の探求により、高い芸術性、専門分野の知識・技術を修得するとともに、自らの演奏・表現能力を高める意欲を持つ人材を、広く求めます。

音楽学部

- (1) 基本的な演奏技術・表現技法を有し、将来的にプロフェッショナルを目指す人材、及び音楽を深く愛し、自己の研鑽に意欲的である人材。
- (2) 主体的に学ぶ姿勢を持ち、世界の様々な地域、民族、時代の音楽を受容し、理解しようとする人材。
- (3) 仲間とともに数多くの演奏会・公演の企画・運営・実施に参加し、実践を通して実社会への適応力、問題解決力、コミュニケーション能力を習得しようとする人材。
- (4) 音楽に対する強い情熱と感動を持ち、指導者として必要な知識・技術・人間性を身につけようとする人材。

各コースの入学受入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

入学受入れの方針 (アドミッション・ポリシー) を踏まえて、本学の各コースが具体的に求める人材は次の通りです。

作曲	作品を書く基礎となる、和声学を始めとした正格な各種書法の訓練を根気強く続けることの出来る学習意欲、かつ創造性に根ざした創作意欲のある人材。
音楽・音響デザイン	現代のミュージック・シーンにおける作曲、編曲、音響 (録音・PA) など音楽制作に関わる分野に深い関心を持ち、ミュージッククリエイターとして、必要な知識と技術の習得に強い意欲を持って取り組むことが出来る人材。
ピアノ	基礎的な演奏技術を有し、数あるピアノ作品に対し深い探究心を持つ者で、本学の幅広い音楽環境にて研鑽を積み、更なる技術の向上を目指し、演奏、教育の面で社会に貢献できるようになりたいという熱意と夢を持つ人材。
管楽器	基礎的な演奏能力を有し、より高度な演奏技術や知識、教養に対し深い探究心を持っている者で、ソロ演奏へ取り組むのはもちろん、吹奏楽・オーケストラ・室内楽等、合奏においても実践的な合奏技術の習得に意欲的に取り組み、プロ演奏家や指導者として活躍する夢と希望を持った人材。
弦楽器	基礎的な演奏能力を有し、レッスンや、弦楽合奏・オーケストラ・室内楽等の合奏授業を通し、各楽器のより高度な奏法・知識そして、音楽家としての教養を深めることに意欲を持って取り組むことが出来る人材。
打楽器	基礎的な演奏能力を有し、高度な演奏技術を身に付けることや知識、教養を深めることに意欲があり、ソロ演奏へ取り組むのはもちろん、吹奏楽・オーケストラ・室内楽等、合奏を経験し、アンサンブルの技術の習得に意欲を持って取り組むことが出来る人材。
電子オルガン	基礎的な演奏能力と即興能力を有し、クラシックからポピュラーまで幅広いジャンルに興味を持ち、演奏技術と音楽理論の高度な専門性と、音楽表現の可能性についての幅広い視野とスキルを身に付けることを目指す人材。
ジャズ	ジャズに深い関心を持ち、基礎的な演奏能力を有する者で、即興的な演奏 (歌唱) 能力を獲得する強い意志を持ち、また創造的かつ高度な音楽表現を求める探求心を持っている人材。
現代邦楽	邦楽に関する基礎的な知識と高度な演奏能力を有し、日本の伝統音楽を通じて積極的に社会と関わり、音楽文化の発展に貢献しうる演奏家や教育者を目指す人材。
ロック&ポップス	基礎的な演奏能力を有し、周りとの協調性を保ちつつミュージシャンに必要な個性をアピール出来る者で、様々なジャンルの音楽や楽器 (パート) の知識、経験の習得に積極的に取り組むことが出来る人材。
声楽	基礎的な知識と歌唱力を有し、声楽を中心とした音楽芸術に興味を持つ者で、表現力や技術力を磨き、将来、演奏家、合唱指導者や教育者として、我が国のみならず国際的なレベルでも活躍し、広く社会に貢献することを目指す人材。
ミュージカル	ミュージカルを中心とした舞台芸術に関心を持ち、舞台人として必要な資質と可能性を持つ者で、将来幅広く世界で通用するプロフェッショナルなミュージカル俳優を目指す人材。
バレエ	バレエを中心とした舞台芸術に関心を持ち、舞台人として必要な資質と可能性を持つ者で、将来幅広く世界で通用するプロフェッショナルなダンサーを目指す人材。
声優アニメソング	アニメーションを中心とする日本独自の芸術文化に興味を持ち、声優、アニメソングのアーティストとして活躍するために、「音声」を軸とした表現力の獲得に強い意欲を持って取り組むことが出来る人材。
音楽教育	中学校・高等学校の音楽教員、その他、学校教育や生涯学習および周辺業界に深い関心を持ち、音楽を通じた教育活動やコミュニケーション活動の企画や実践を推進するための知識や技術の修得に、強い意欲を持って取り組むことが出来る人材。

試験概要

募集人員	5名
募集コース	<p>作曲</p> <p>音楽・音響デザイン</p> <p>ピアノ</p> <p>管楽器(木管) フルート/オーボエ/クラリネット/ファゴット/サクソフォーン</p> <p>管楽器(金管) ホルン/トランペット/トロンボーン/ユーフォニアム/テューバ</p> <p>弦楽器 ヴァイオリン/ヴィオラ/チェロ/コントラバス/ハープ</p> <p>打楽器</p> <p>電子オルガン</p> <p>ジャズ フルート/クラリネット/サクソフォーン/トランペット/トロンボーン ギター/ピアノ/ベース/ドラム/ヴィブラフォン/マリンバ/ パーカッション/ヴォーカル/その他の楽器</p> <p>現代邦楽 箏/三味線/尺八/横笛/和太鼓/邦楽打楽器/琵琶/その他の楽器</p> <p>ロック&ポップス ヴォーカル/ギター/ベース/ドラム/パーカッション*/キーボード シンガーソングライター *パーカッションはコンガ、ティンパレス、ジェンベ、カホンに限定。</p> <p>声楽</p> <p>ミュージカル</p> <p>バレエ</p> <p>声優アニメソング</p> <p>音楽教育</p>
出願資格	<p>次のいずれかの条件を満たす者。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学の音楽学部、芸術学部および音楽に関する課程のある学部を卒業した者。または2019年3月卒業見込みの者。 2. 大学の音楽学部、芸術学部その他の学部で音楽に関する課程に2年以上在学し、62単位以上を修得した者。または2019年3月で2年以上在学し、62単位以上修得する見込みである者。 3. 短期大学の音楽学科、芸術学科及び音楽に関する課程のある学科を卒業した者。または2019年3月卒業見込みの者。 4. その他大学の音楽学部を2年以上修了した者、または短期大学の音楽学科を卒業した者と同程度以上の学力があると認めた者。
選考方法	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース別専門試験 (P.11～22参照) 2. 小論文* (テーマ… 当日提示、文字数… 1,200字程度、時間… 60分) 3. 面接 <p>*本学の指定する大学・短大から推薦を得て出願した者は、小論文の試験を免除とします。</p>
試験会場	本学
入学検定料	42,000円

試験日程	<p>2019年2月9日(土)～2019年2月10日(日)</p> <p>受験票を2月2日(土)以降に郵送します。試験日前日までに未着である場合には、本学入試センターまでお問い合わせください。</p> <p>※ 試験開始日については2019年1月15日(火)以降本学ホームページで発表します。</p> <p>※ 電話等でのお問い合わせには一切応じません。</p>
出願期間	<p>2019年1月10日(木)～2019年1月29日(火)【郵送消印有効】</p>
合格発表	<p>2019年2月15日(金)</p> <p>※ 上記合格発表日に本人宛、速達・簡易書留で発送します。</p> <p>※ 郵便事情により合格発表日から1～2日遅れる場合があります。</p> <p>※ 可否に関する電話等でのお問い合わせには一切応じません。</p>
入学手続期間	<p>2019年2月18日(月)～2019年3月4日(月)【郵送消印有効】</p> <p>※ 手続期間中に必要書類を揃えるほか、入学手続時納入金を納める必要があります(P.8参照)。</p>
出願書類	<p>次の書類を出願期間内に本学所定の出願用封筒を使用し、速達・簡易書留にて郵送してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入学願書・入学願書控・実技受験票・受験票 2. 卒業・修了(見込)証明書または在学証明書 3. 成績・単位修得(見込)証明書 4. 入学検定料振込受付証明書 5. 提出楽譜(該当コース受験生のみ) 6. 演奏曲目用紙(該当コース受験生のみ) 7. 使用楽器リスト・楽器配置図(打楽器コース受験生のみ) 8. 提出音源(該当コース受験生のみ) 9. 受験票返送用封筒 <p>[注意事項] ① 出願書類に不備がある場合には、受理しないことがあります。</p> <p>② 提出された書類等は、いかなる理由においても返還致しません。</p>
編入時期および修業年限	<ol style="list-style-type: none"> 1. 編入時期は2019年4月1日とし、3年次に編入学するものとします。 2. 修業年限は2年とします。
編入学後の単位認定	<p>編入前の在籍校・大学で修得した単位のうち、本学が開設する教養科目および専門科目に該当すると診断した科目の単位を、卒業に必要な単位として認定します。</p>
単位認定の事前相談	<p>編入学後の単位認定について、事前に相談を受けてください。</p> <p>● 12月7日(金)までに、出願予定のコース・楽器を明記し、以下の書類を入試センター宛に郵送してください。相談には時間を要するため、できるだけ早めに提出してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 成績証明書または単位修得証明書(既修得単位数が明記されたもの) ② 履修証明書…修得見込の単位数が明記されたもの(①の成績証明書等に修得見込みの単位数が明記されている場合は不要) ③ 出身学校での履修授業概要(シラバス、カリキュラム表、履修の手引き 等) <p>※ 単位修得済及び履修中のすべての科目について、履修科目名・履修年次・単位数・授業内容を示す書類をコピーし、①・②の証明書の科目名記載順に並べ、提出してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ④ 学力に関する証明書(教育職員免許法施行規則に則した教育職員免許状申請様式) <p>※ 本学編入学後に、教職課程の履修を希望する者、中学校・高等学校の教員免許状が取得可能な出身校で、教職関係科目の単位を修得または修得見込みの者は提出してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ⑤ 出身学校での教職課程カリキュラム表(出身学校において教職課程を履修していなかった者は不要) <p>● 後日、認定可能な単位の見込みを連絡いたします。</p> <p>● 修得単位数によっては、卒業のために編入学後2年を超える在学年数が必要となる場合があります。</p>

出願書類についての注意事項

入学願書 入学願書 実技受験 受験票	<ol style="list-style-type: none"> 必ず所定の用紙を使用し、黒のボールペン又は万年筆で記入してください（摩擦熱により消えるペンは使用不可）。 写真は縦4 cm・横3 cm、正面脱帽のもので出願以前3ヶ月以内に撮影したものを貼ってください（白黒・カラーどちらでも可。スナップ写真・不鮮明な写真は不可。写真はすべて同一のもの）。 氏名は戸籍に記載の文字を、楷書を用いて正確に記入してください。 志望コースの欄のコースコードおよび楽器コードはP.9の『コースコード・楽器コード一覧表』を参照し記入してください。 「受験時の連絡先（携帯電話番号等）」の欄は、試験期間中に連絡を要する場合がありますので必ず記入してください。 「推薦者」の欄は、本学を受験するにあたって推薦またはご紹介いただいた先生等を記入してください（記入にあたっては、先生等に確認してください）。但し、該当者のいない場合は特に記入する必要はありません。 裏面も記入してください。弦楽器（ハープ）・ジャズ（パーカッション・その他の楽器）・ロック&ポップス（パーカッション）・音楽教育コースの受験生は、受験楽器を選択または記入してください。現代邦楽コースの受験生は、受験楽器と流派を記入してください。 作曲コースの受験生は、受験科目を選択してください。 ロック&ポップスコースの受験生は、自由曲の音源提出の有無を○で囲んでください。 ミュージカルコースの受験生は、ヴォーカル実技<自由曲>のピアノ伴奏の要・不要を選択し○で囲んでください。不要の場合は音源提出の有無を○で囲んでください。 音楽教育コースの受験生は、音源提出の有無を○で囲んでください。 弦楽器（コントラバス）・現代邦楽（箏）コースの受験生で楽器の貸出を希望する場合は、該当するものを○で囲んでください。 「音楽学習歴・活動歴」の欄は、志望コースにとらわれず、既修および現在学習中の楽器、科目を具体的に記入してください。バレエコースの受験生はそれらの学習歴も記入してください。 提出後の記入内容の変更は認めません。
卒業・修了 (見込) 証明書 成績・単位修得 (見込) 証明書	<ol style="list-style-type: none"> 学校長が発行したもの。 出願以前3ヶ月以内に発行されたものを提出してください。 修得済み、修得見込みの科目がすべて記載されていること。 成績証明書に修得見込みの科目が記載されていない場合、別途、単位修得見込証明書（履修科目証明書）を提出してください。 出願時点で、修得見込みの科目まで記載された証明書が提出できない場合は事前に必ず本学入試センターまで連絡してください。 氏名は戸籍に記載の文字と同一のものが必要となりますので、発行申込時に注意してください。戸籍上の氏名と相違する場合は、「出願資格を証明する書類」上にその旨の記載が必要です。
入学検定料 振込受付証明書	<ol style="list-style-type: none"> 入学検定料は本学所定の振込用紙を使用し、銀行振込（窓口のみ可）とします。 「振込受付証明書」は取扱銀行の収納済印を確認した上で入学願書の指定枠内に貼ってください。 「振込領収書」（本人保管）をもって領収書に代えさせていただきます。 納入された入学検定料は、いかなる理由においても返還致しません。
提出楽譜	<ol style="list-style-type: none"> 電子オルガン・ロック&ポップス（ヴォーカル・ギター・ベース・キーボード・シンガーソングライター）・声楽・ミュージカルコースの受験生は楽譜を提出してください。 提出楽譜は、P.23「提出楽譜作製方法」を参照し作製してください。 受験コースによって提出楽譜が異なるので、十分注意してください。
演奏曲目用紙	<ol style="list-style-type: none"> ピアノ・弦楽器・打楽器コースの受験生は「演奏曲目用紙」を提出してください。 ピアノ・弦楽器コースの受験生は、曲目欄に調性、作品番号、楽章等も正確に記入してください。また、作曲者・曲目を原語（欧文でも可）・日本語ともに併記してください。 打楽器コースの受験生は、使用楽器リスト・楽器配置図も記入してください。
提出音源	<ol style="list-style-type: none"> ロック&ポップスコースの<自由曲>で伴奏用音源が必要な受験生は、音源を提出してください。但し音源は、CDとします。携帯プレイヤーを使用する場合、受験時に持参してください。 ミュージカルコースのヴォーカル実技<自由曲>でピアノ伴奏以外の音源を必要とする受験生は音源を提出してください。但し音源は、CDとします。 声優アニメソングコースで伴奏や背景を必要とする受験生は、音源を提出してください。但し音源はCD・DVD・BDとします。 音楽教育コースで伴奏音源が必要な受験生は、音源を提出してください。但し音源はCD・DVDのいずれかとします。 音源には、志望コース名・曲目・氏名を記入してください。
受験票 返送用封筒	<ol style="list-style-type: none"> 封筒の表面に送付先の郵便番号・住所・氏名を記入してください。 必ず362円分の切手を貼ってください。※日本国外から出願する方は、切手は不要です。

試験概要

受験特別措置	身体機能の障害や疾病等により、受験・就学に際して特別な措置を必要とする場合は、出願に先立ち本学入試センターまでお問い合わせください。審議のうえ、措置の可否や内容を決定します。出願は措置内容決定後になりますので、早めにお問い合わせください。
入学試験当日の注意	<ol style="list-style-type: none"> 1. 受験生および伴奏者・助演者以外の学内への立ち入りはできません。予めご了承ください。 2. 指定の集合時刻までに集合場所へ入場してください。遅刻は失格とすることがあります。 3. 受験票および実技受験票は常に携帯してください。 4. 受験票を紛失、または忘れた時は入試係員に申し出てください。 5. 専門試験受験時および面接試験時には、必ず筆記用具を持参してください。 6. 時計は付加機能のないものを使用してください。アラーム付きのものはアラームを解除してください。 7. 昼食は必要に応じて各自持参してください。 8. 学内への車両等の乗り入れはできません。お車での来学は、ご遠慮ください。
練習について	入試期間中、練習施設が利用できます(無料)。必ず受験票を携帯して利用してください。 〔利用可能期間・時間帯〕 入学試験開始初日から専門実技(課題)試験終了まで

外国人留学生の方

■入学願書・入学願書控の記入について

- ・氏名欄には、「アルファベットの氏名」及び「アルファベットの読み方通りのフリガナ」を必ず記入してください。

■「出願書類」及び「単位認定の事前相談書類」(P.5)について

- ・卒業・修了(見込)証明書または在学証明書は、日本語または英語で作成されたものを提出すること。また、日本語以外で書かれた証明書類及び、履修授業概要(シラバス、カリキュラム表、履修の手引き 等)を提出する場合には、日本語訳を必ず添付すること。さらに、翻訳された内容が原本と相違ないことを、出身校もしくは大使館等の公的機関で証明を受けて添付すること。必ず、原本・訳文・翻訳証明の3点を提出すること。
また、以下の書類も提出すること。
- ・パスポートのコピー(顔写真、氏名、生年月日の記載があるページ)
- ・在留カードのコピー(両面、出願時に日本国内在住の者のみ)

■注意事項

- ・入学検定料は、本学指定の口座に入学検定料42,000円が入金されるように送金してください。振込手数料は、受験者の負担とします。
- ・出願書類は、出願締切日までに書類が本学に到着するよう、余裕をもって発送してください。
- ・氏名はアルファベットで記入してください。
- ・入学試験は日本語で行われます。
- ・特段の事情がない限り、在留資格認定証明書の代理申請は行いません。

【海外からの入学検定料振込先】

三井住友銀行 溝ノ口支店 普通 6874128 (学)洗足学園

受取人氏名	(Beneficiary Name)	Senzoku Gakuen
住所	(Address)	2-3-1,Hisamoto,Takatsu-ku,Kawasaki-shi, Kanagawa,213-8580,Japan
口座番号	(A/C No.)	Ordinary 596-6874128
銀行名	(Bank Name)	Sumitomo Mitsui Banking Corporation
支店名	(Branch Name)	Mizonokuchi Branch
銀行コード		
銀行支店住所	(Branch Address)	1-9-1,Mizonokuchi,Takatsu-ku,Kawasaki-shi, Kanagawa,213-0001,Japan
SWIFT		SMBCJPJT

If you wiretransfer to our bank in Japan from outside of Japan, you don't have to fill in such code numbers like ABA, BSB, TRANSIT, IBAN or SORT code.

海外の金融機関から日本国内へ送金する場合、AWB番号、Routing番号 ABA、IBAN、SORTなどは特に必要ありません。

入学手続

入学手続

■ 手続方法

- 合格発表後に送付される入学手続書類一式の中の「入学手続について」をよく読んで書類を作成し、必要書類をそろえ入学手続期間内に入学手続書類の中にある所定の封筒にて、必ず**速達・書留**で郵送してください。
- 入学手続書類の中には、学生証用の写真(縦4 cm・横3 cm)1枚、本人の住民票が必要となります。(注意) 期間内に手続を完了しない場合、入学の権利を放棄したものとみなします。

■ 学納金 (2018年度実績)

	編入年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期
入学金	200,000円	—	—	—
授業料	745,000円	745,000円	745,000円	745,000円
施設費	250,000円	250,000円	250,000円	250,000円
合計	入学手続時納入額 1,195,000円	995,000円	995,000円	995,000円

※上記学納金以外に、学生教育研究災害傷害保険料・同窓会費として、71,400円を入学手続時に併せて納入していただきます。

※なお学園では、洗足学園教育振興資金(任意の寄付金)を募集しております。詳細につきましては、入学後にご案内致します。

※在学中授業料その他について変更のあった場合には、新たに定められた金額を納めていただきます。

■ 入学辞退

- 入学手続完了後に入学を辞退する場合は、2019年3月31日(日)午前11時までに本学入試センターで所定の手続を済ませた者に限り、既に納めた学納金より入学金を差し引いた金額を返還します。
- 期間内に手続を済ませなかった場合は、理由の如何にかかわらず学納金は返還できませんのでご注意ください。

コースコード・楽器コード一覧表

		コース コード	楽 器 コード
作 曲		C O	C O
音楽・音響デザイン		S C	S C
ピ ア ノ		P F	P F
管 楽 器	フルート	W I	F L
	オーボエ	W I	O B
	クラリネット	W I	C L
	ファゴット	W I	F G
	サクソフォーン	W I	S X
	ホルン	W I	H R
	トランペット	W I	T P
	トロンボーン	W I	T B
	ユーフォニアム	W I	E P
	テューバ	W I	T U
弦 楽 器	ヴァイオリン	S I	V N
	ヴィオラ	S I	V A
	チェロ	S I	V C
	コントラバス	S I	C B
	ハープ	S I	H P
打 楽 器		P I	P I
電子オルガン		E O	E O
ジャズ	フルート	J Z	F L
	クラリネット	J Z	C L
	サクソフォーン	J Z	S X
	トランペット	J Z	T P
	トロンボーン	J Z	T B
	ギター	J Z	G U
	ピアノ	J Z	P F
	ベース	J Z	B S
	ドラム	J Z	D S
	ヴィブラフォン	J Z	V B
	マリンバ	J Z	M A
	パーカッション	J Z	P I
	ヴォーカル	J Z	V O
	その他の楽器	J Z	O T

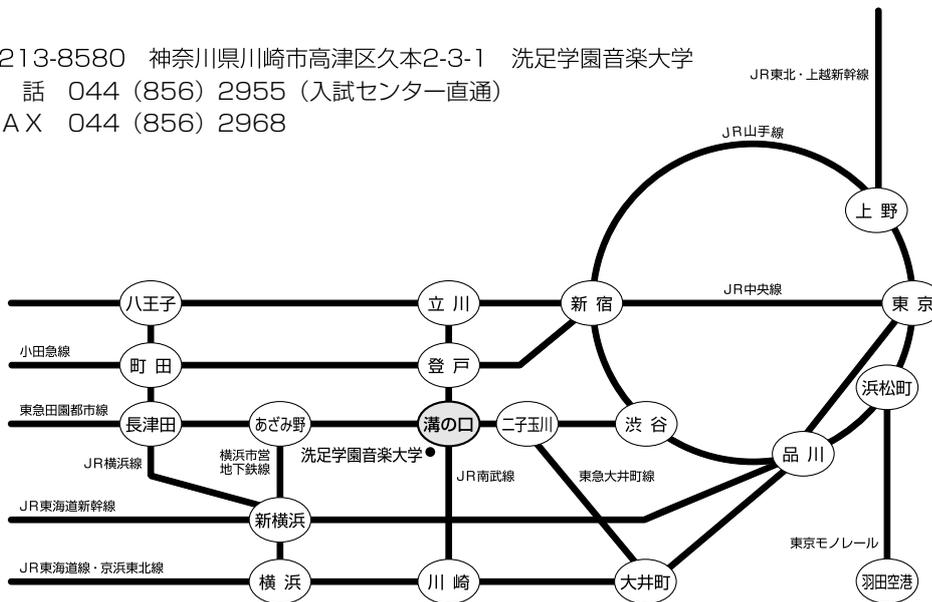
		コース コード	楽 器 コード
現代邦楽	箏	G H	K O
	三味線	G H	S A
	尺八	G H	B F
	横笛	G H	Y B
	和太鼓	G H	W D
	邦楽打楽器	G H	J D
	琵琶	G H	B W
	その他の楽器	G H	O T
ロック&ポップス	ヴォーカル	R P	V O
	ギター	R P	G U
	ベース	R P	B S
	ドラム	R P	D S
	パーカッション	R P	P I
	キーボード	R P	K B
	シンガーソングライター	R P	S S
声 楽		V O	V O
ミュージカル		M S	M S
バレエ		B L	B L
声優アニメソング		A S	A S
音楽教育		M E	M E

学校案内図 交通案内・宿泊案内

学校案内図 交通案内

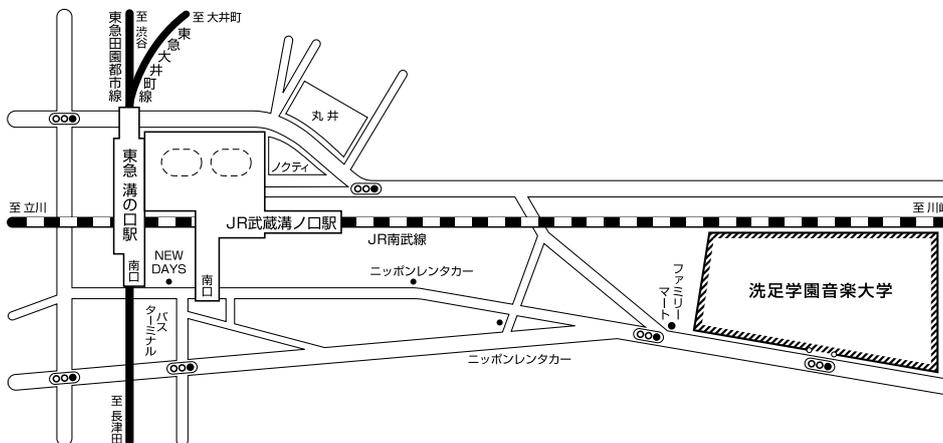
■ 電走路線図

〈所在地〉 〒213-8580 神奈川県川崎市高津区久本2-3-1 洗足学園音楽大学
 電話 044 (856) 2955 (入試センター直通)
 F A X 044 (856) 2968



■ 駅南口からの案内図

〈交通機関の案内〉 JR・南武線 武蔵溝ノ口駅下車（徒歩8分）／東急・大井町線、田園都市線 溝の口駅下車（徒歩8分）



宿泊案内

宿泊につきましては下記の宿泊施設に直接申し込んでください。

ホテル名	住所	TEL	
ホテルメッツ溝ノ口	川崎市高津区溝口1-1-5	044-862-0011	本学まで徒歩7分
川崎第一ホテル溝ノ口	川崎市高津区溝口2-3-12	044-877-3333	本学まで徒歩8分
ホテルK S P	川崎市高津区坂戸3-2-1	044-819-2221	本学まで徒歩13分
溝ノ口パールホテル	川崎市高津区二子5-8-3	044-814-8080	本学まで徒歩15分
スーパーホテルLohas 武蔵小杉駅前	川崎市中原区新丸子東3-1184-1	044-578-9000	本学まで電車・徒歩含め21分

宿泊を予約する際は、「洗足学園の受験生です」と申し出てください。割引の制度があります。
 料金に関しては直接ご確認ください。

学部 3 年次 編入学試験

コース別専門試験科目

【共通説明事項】

1. 試験官の指示により演奏を途中でカットする場合があります。
2. 楽譜を必要とする場合は、各自で用意してください。
ただし、暗譜が指示されている場合はこの限りではありません。

作曲

① 専門実技

(1) 創作

次のうち、いずれかを選択すること。

A. 和声課題 (4時間)

バス、及びソプラノ課題各1題を四声体で作成する。

B. 自由作曲課題 (4時間)

与えられたモチーフによりピアノ曲、またはピアノを含む器楽曲を作曲する。形式は自由とする。創作に際し、本学が用意するピアノの使用を認める。

(2) 提出

次のうち、いずれかを選択すること。受験当日午前8時～8時40分の間に、本学入試センターへ本人が持参すること。

A. 写譜

次に掲げる曲集の中から一つの曲集を選び、さらにその中から1曲を選んで写譜し、コピーを提出すること。

五線紙は自由に選択してよい。

- ・ F.Chopin 『前奏曲 op.28』(但し、No.2,7,20を除く)
- ・ R.Schumann 『森の情景 op.82』
- ・ E.Grieg 『抒情小曲集 第3集 op.43』
- ・ C.Debussy 『前奏曲 第1集 L.117』
- ・ S.Prokofiev 『束の間の幻影 op.22』

B. 自作品

コンピュータによる楽譜 (PDF) と音源 (mp3) を提出すること。音楽のジャンル、形式、長さは自由。作成に使用するソフトは問わない。データはCD-Rなどのメディアにコピーし、提出すること。

(注意)

入学願書の A. 和声課題・B. 自由作曲課題の中から受診科目を1つ選択すること。

音楽・音響デザイン

① 小論文 (90分)

音楽や社会における音楽環境に関する論題を当日出題する。ただし、特別な専門知識は要求しない。

② プレゼンテーション

自作制作物や自己の音楽経験をアピールする資料等によるプレゼンテーション。

(注意)

1. 試験会場にピアノ・AV機器 (CD、DVD、BD) は用意されている (MDは不可)。それ以外の楽器・機材は各自持参すること。
2. ギター等のアンプが必要な場合は各自持参すること。ただし、ライン入力可。
3. 自作品の演奏可。伴奏が必要な場合は、CD、DVD、BDによるものとし、各自持参すること。

ピアノ

① 専門実技

下記の2曲を演奏する (暗譜。繰り返しなし。)

(1) Johann Sebastian Bach / Das Wohltemperierte Klavier より任意の1曲 (Praeludium und Fuge)

(2) 自由曲 (任意の1曲を演奏する。エチュードでも可。(1)を除く。)

(注意)

1. (1)、(2) の演奏曲目用紙を入学願書と同時に提出すること。
2. (1) (2) の演奏順序は自由。ただし実技試験演奏曲目用紙に演奏順を記入すること。

管楽器 (木管)

① 楽器別専門実技 (下記参照)

スケール：調性は当日指定。暗譜。譜例はP.24参照。

自由曲：独奏曲と記されている場合、エチュードは不可とする。

自由曲・課題曲：伴奏なしで演奏すること。時間および演奏箇所は当日指定する。

■フルート

(1) スケール

譜例にしたがい長調および短調の音階をスラーまたはスタッカートで演奏する。

(2) 自由曲

任意の独奏曲または Wolfgang Amadeus Mozart の協奏曲 第1番 ト長調 KV.313 または第2番 ニ長調 KV. 314 を演奏する (カデンツは自由。出版社の指定なし)。

■オーボエ

(1) スケール

譜例にしたがい長調および短調の音階をスラーで演奏する。

(2) 自由曲

任意の独奏曲を1曲演奏する。

■クラリネット

(1) スケール

Rolf Eichler / Scales for Clarinet より長調および短調の1番のみスラーで演奏する。

(2) 自由曲

任意の独奏曲を1曲演奏する。

■ファゴット

(1) スケール

譜例にしたがい長調および短調の音階を演奏する。

(2) 課題曲

L.Milde / ミルデ50の演奏会用 練習曲集1巻より、No.1、No.2、No.3の中から当日指定する。

(3) 自由曲

任意の独奏曲を1曲演奏する。

■サクソフォーン

(1) スケール

譜例にしたがい長調および短調の音階をスラーまたはタンギングで演奏する。

(2) 自由曲

任意の独奏曲1曲を演奏する。

管楽器 (金管)

① 楽器別専門実技 (下記参照)

スケール：調性は当日指定。暗譜。短調は和声・旋律短音階のいずれでも可。譜例はP.25参照。

自由曲：独奏曲と記されている場合、エチュードは不可とする。

自由曲・課題曲：伴奏なしで演奏すること。時間および演奏箇所は当日指定する。

■ホルン

(1) スケール

譜例にしたがい長調および短調の音階を演奏する。

(2) 課題曲

Wolfgang Amadeus Mozart / ホルン協奏曲 第3番 変ホ長調 KV.447 第1楽章を演奏する。

■トランペット・トロンボーン・ユーフォニアム・チューバ

(1) スケール

譜例にしたがい長調および短調の音階を演奏する。

(2) 自由曲

任意の独奏曲を1曲演奏する。

弦楽器

① 楽器別専門実技(下記参照)

暗譜。伴奏が必要な場合は、各自で用意すること。

■ヴァイオリン

(1) 自由曲

任意の協奏曲より第1楽章又は終楽章を演奏する。

■ヴィオラ・チェロ・コントラバス・ハープ

(1) 自由曲

任意の楽曲を1曲演奏する。

ハープ〔使用楽器〕サルヴィ(オーロラ)、ライオン&ヒーリー 23号

(注意)

演奏曲目用紙を入学願書と同時に提出すること。

コントラバス受験生の希望者には楽器の貸出を行うので、入学願書の所定の欄に記入すること。

ハープ受験生には楽器の貸出を行うので、入学願書の所定の欄で使用楽器を選択すること。

打楽器

① 専門実技

(1) 基礎打ち・スケール(両方とも演奏すること)

A. スネアドラム 基礎打ち

1つ、2つ、5つ、7つ打ち、及びロールより当日指定。

B. マリンバ スケール

譜例にしたがい長調および短調の音階を演奏する(調性は当日指定。暗譜。譜例はP.27参照)。

(2) 課題曲

以下よりいずれか1曲を演奏する。

A. 北爪道夫/サイド・バイ・サイド 打楽器ソロのための

B. 田中利光/マリンバのための二章よりⅡ

(注意)

演奏曲目用紙を入学願書と同時に提出すること。

使用楽器リスト・楽器配置図も記入すること。

スネアドラムは、原則各自持参すること(貸出を希望する場合は、入学願書の所定の欄に記入すること)。

電子オルガン

① 専門実技

自由曲2曲を演奏する(ジャンルは問わない。暗譜。自作曲は1曲のみ可)。

2曲合わせて15分以内とする。

(注意)

1. 自由曲の演奏楽譜を入学願書と同時に提出すること。

演奏楽譜は、提出楽譜作製方法(P.23)を参照のこと。

2. USBフラッシュメモリー等は音色用の音源としてのみ使用可。

〔使用楽器〕ヤマハ・エレクトーン ELS-01C

ヤマハ・エレクトーン ELS-02C

ジャズ

① 楽器別専門実技 (下記参照)

■フルート・クラリネット・サクソフォーン・トランペット・トロンボーン・ギター・ピアノ・ベース・ヴィブラフォン・マリンバ・ヴォーカル

(ギター・ベース受験者の使用する楽器は、アコースティック、エレクトリックを問わない。)

※受験予定者には譜例・楽譜・伴奏音源を貸与するので、P.17の[楽譜・音源請求方法]に従い、請求すること。

(1) スケール

譜例にしたがい Major および minor Scale を演奏する(調性は当日指定。暗譜。minor Scale は Natural、Harmonic、Melodic より当日指定)。

(2) コード (アルペジオ)

譜例にしたがい □maj7、□m7、□7 を演奏する(ルートは当日指定。暗譜)。

(3) 課題曲

P.17の表より任意の1曲を演奏する(オーディオセットによる伴奏付き。暗譜)。

(注意)

〈フルート・クラリネット・サクソフォーン・トランペット・トロンボーン〉

メロディーを演奏後、アドリブを行うこと。

〈ギター〉

メロディーを演奏後、コードバックキング、アドリブを行うこと。

〈ピアノ〉

1. 右手でメロディー、左手でコードを弾くこと。

2. テンションの有無は問わないが基本形だけではなく、転回形を使い、左手の不必要な跳躍を避けること。

3. アドリブを含むこと(アドリブ中も左手でコードを弾くこと)。

〈ベース〉

Rhythmic Feel を変更後、アドリブを行うこと。

2Beat → 4Beat → 8Beat → 16Beat → アドリブ (Swing)。

〈ヴィブラフォン・マリンバ〉

メロディーを演奏後、アドリブを行うこと。

〈ヴォーカル〉

階名唱法を問わない(2コーラス目はメロディーを変化させても良い)。

■ドラム

(1) 基礎打ち

① 1つ、2つ打ちを Very Slow ~ Very Fast ~ Very Slow で演奏する。

② Charley Wilcoxon/The All-American Drummer 150 Rudimental Solos より Solo No.3. 4. 13. 14 から当日指定。

(2) 課題曲 (伴奏なし)

ブルース形式(12小節)を1コーラス目はスイングビート、2コーラス目にスイングのアドリブ・ソロを演奏し、3コーラス目の1小節目1拍目までで演奏をやめること。

(3) 自由曲 (伴奏なし)

ファンク/フュージョン/ラテン系(1つ以上含まれればよい)ビートで、フィルインを含むリズム・パターンを演奏する。

(注意)

実技試験当日は、本学でドラムセットを用意しているが、ペダルとスネアドラムのみ持参しても良い。ドラムの仕様はP.16を参照のこと。

■パーカッション

受験楽器は、以下に限定します。

コンガ・ボンゴ・ジェンベ・ティンバレス・スネアドラム・タムタム

(注意)

実技試験当日は、本学で上記の楽器を用意しているが、持参しても良い。但し、その場合は3分以内にセッティングすること。

(1) 基礎打ち

P.26の譜例①～⑨から当日指定されたパターンを演奏する(スティックの使用は自由)。

(2) 自由曲(伴奏なし)

任意の1曲を演奏する(暗譜)

(3) 即興演奏

当日予め楽曲を聴き、その楽曲に合わせて自由に演奏する。

■その他の楽器

出願前に入試センターへ問い合わせて指示事項を確認すること。

ドラム仕様

〈ドラムセット〉

YAMAHA Maple Custom

*バスドラム 18 inch

*タム 12 inch

*フロアタム 14 inch

*スネアドラム 14 inch

〈シンバル〉

Zildjian

*ハイハットシンバル 14 inch

*ライドシンバル 20 inch

*クラッシュシンバル 18 inch

※上記と同程度のものを使用

[ジャズコース課題曲]

課題曲	楽器	フルート クラリネット サクソフォーン	トランペット	トロンボーン	ギター ピアノ	ベース	マリンバ ヴィブラフォン	ヴォーカル
Autumn Leaves by Joseph Kosma		○	○	○				
Now's The Time by Charlie Parker		○						
Someday My Prince Will Come by Frank Churchill		○						
Straight No Chaser by Thelonious Monk			○					
Good Bait by Tadd Dameron				○		○		
Fly Me To The Moon by Bart Howard				○				○
Billie's Bounce by Charlie Parker					○			
Take The 'A' Train by Billy Strayhorn							○	
夜空ノムコウ by Yuka Kawamura								○
Over The Rainbow by Edgar Yipsel Harburg · Harold Arlen								○
Autumn Leaves by Johnny Mercer · Joseph Kosma								○

[楽譜・音源請求方法]

2019年度ジャズコース入学試験受験予定者には、本学所定のスケール・コード（アルペジオ）譜例、課題曲楽譜および伴奏音源を貸与しますので、下記ホームページの資料請求フォームよりお申し込みください。

課題曲楽譜と伴奏音源は受験終了後に返却してください。

また、受験予定が変更となった場合は、その時点で返却（郵送又は持参）してください。

ホームページ	「お問い合わせ内容」欄に楽器名、課題曲目をご記入ください。 http://www.senzoku.ac.jp
--------	---

現代邦楽

① 専門実技

任意の1曲を演奏する。

(注意)

1. 希望者には十三弦箏、十七弦箏の貸し出しを行うので入学願書の所定の欄に記入すること。前記以外の箏で受験を希望する場合は各自で用意すること。
2. 長唄、常磐津、清元等の古典浄瑠璃曲を演奏する場合、助演として唄方1名までを各自で用意すること。
3. 邦楽打楽器で受験する場合、試験会場に和太鼓（宮太鼓）は用意されている。
4. 楽器と流派を入学願書の所定の欄に記入すること。

ロック&ポップス

① 楽器別専門実技 (下記参照)

■ヴォーカル

(1) 作詩 (2時間)

用意された課題曲を聴き、曲のイメージに合わせた詩 (Poem) あるいは歌詞 (Lyrics) を作成する。

詩 (Poem) の場合字数に制限はないが、歌詞 (Lyrics) の場合はある程度メロディーに合わせて書くこと。但し、曲を聴く回数に制限はない。

(2) メロディーコピー

演奏される課題メロディーを聞き取った後、伴奏 (コードのみ) に合わせて歌唱する (歌唱の際の言葉は自由)。P.28 楽譜参照。

(3) 自由曲

任意の1曲を演奏する (ジャンル・スタイルは問わない。3分～5分程度)。

(注意)

1. 自由曲の歌詞とメロディー譜を入学願書と同時に提出すること。
メロディー譜は提出楽譜作製方法 (P.20) を参照のこと。
2. 自由曲で伴奏用音源が必要な場合は各自用意すること。CDは入学願書と同時に提出し、携帯プレイヤーは持参すること。
3. 設置機器に関してはP.20を参照。

■ギター (使用する楽器は、エレクトリック・ギターまたはスチール弦のアコースティック・ギターとする。)

(1) コード初見

コード譜を見ながら指定のテンポで演奏する。伴奏のパターンは自由。P.28 楽譜参照。

(2) 課題曲

課題曲を演奏する (P.29 楽譜参照。コンピュータによる伴奏付き)。

A (1 コーラス目) はメロディー (リフ)

B (2 コーラス目) とC (ブリッジ) はアドリブ・ソロ

リピート B (3 コーラス目) はコードバックキング

(3) 自由曲

任意の1曲を演奏する (ジャンル・スタイルは問わない。3分～5分程度)。

(注意)

1. 自由曲の演奏楽譜 (コード譜で可) を入学願書と同時に提出すること。
演奏楽譜は、提出楽譜作製方法 (P.23) を参照のこと。
2. 自由曲で伴奏用音源 (マイナスイオン) が必要な場合は各自用意すること。CDは入学願書と同時に提出し、携帯プレイヤーは持参すること。
3. 設置機器に関してはP.20を参照。

■ベース (使用する楽器は、エレクトリック・ベースとする。指弾き、ピック弾き、スラップ等、奏法は問わない。)

(1) スケール

P.28の譜例にしたがいMajorおよびminor Scaleを演奏する (調性は当日指定。暗譜。minor ScaleはNatural、Harmonic、Melodicより当日指定)。

(2) 即興演奏

指定されたコード進行にしたがい、以下に示したリズムからなるベース・パターンを即興で演奏する (コード進行・パターンは当日指定)。予見時間は5分 (コンピュータによる伴奏付き)。

Blues (slow medium 12 / 8) ・ Blues (shuffle) ・ Rock'n Roll (8beat) ・ Rock fast (8beat) ・ Motown (2beat) ・ Funk

(3) 自由曲

任意の1曲を演奏する (ジャンル・スタイルは問わない。3分～5分程度とする)。

(注意)

1. 自由曲の演奏楽譜 (コード譜で可) を入学願書と同時に提出すること。
演奏楽譜は、提出楽譜作製方法 (P.23) を参照のこと。
2. 自由曲で伴奏用音源 (マイナスイオン) が必要な場合は各自用意すること。CDは入学願書と同時に提出し、携帯プレイヤーは持参すること。
3. 設置機器に関してはP.20を参照。

■ドラム

(1) 基礎打ち

- ①スネアドラムによるシングルストローク/ダブルストロークのチェンジアップを指定されたテンポで演奏する。P.30の譜例参照。
- ②Charley Wilcoxon / The All American Drummer 150 Rudimental Solos より Solo No.1 ~ No.10 より1曲を当日指定。

(2) 課題曲

伴奏に合わせ、8beatのタイムキープ(32小節)→ソロ(8小節)→16beatのタイムキープ(8小節)。予見時間は4分(コンピュータによる伴奏付き)。

(3) 自由曲

任意の1曲を演奏する。特定の楽曲、自分の得意なパターンの組み合わせ、アドリブソロのいずれでも可(3分~5分程度)。

(注意)

1. 自由曲で伴奏用音源(マイナスイン)が必要な場合は各自用意すること。CDは入学願書と同時に提出し、携帯プレイヤーは持参すること。
2. スネアドラム、フットペダルを持ち込む場合は、5分以内にセッティングすること。

■パーカッション(受験可能な楽器:コンガ、ティンバレス、ジェンベ、カホン)

(1) 基本奏法

いずれかの楽器を用いて基本奏法(8beat、16beat)を演奏する。

(2) 課題曲

スネアドラムを用いて、下記(A)、(B)いずれかを演奏する。

(A) William Ludwig / Collection Drum Solo P.4 ~ P.7より1曲を当日指定。

(B) 網代景介・岡田知之共著/小太鼓100曲集初級10番~20番より1曲を当日指定。

(3) 自由曲

いずれかの楽器を用いて任意の1曲を演奏する(ジャンル・スタイルは問わない。3分~5分程度)。

(注意)

1. 自由曲で伴奏用音源(マイナスイン)が必要な場合は各自用意すること。CDは入学願書と同時に提出し、携帯プレイヤーは持参すること。
2. 設置機器に関してはP.20を参照。

■キーボード

(1) コード初見

コード譜を見ながら指定のテンポで演奏する。伴奏のパターンは自由。P.28楽譜参照。

(2) 課題曲

課題曲を演奏する。音色は自由(P.29楽譜参照。コンピュータによる伴奏付き)。

A(1コーラス目)はメロディー(リフ)

B(2コーラス目)とC(ブリッジ)はアドリブ・ソロ

リピートB(3コーラス目)はコードバック

(3) 自由曲

任意の1曲を演奏する(ジャンル・スタイルは問わない。3分~5分程度)。

(注意)

1. 自由曲の演奏楽譜(コード譜で可)を入学願書と同時に提出すること。
演奏楽譜は、提出楽譜作製方法(P.23)を参照のこと。
2. 自由曲で伴奏用音源(マイナスイン)が必要な場合は各自用意すること。CDは入学願書と同時に提出し、携帯プレイヤーは持参すること。
3. 設置機器に関してはP.20を参照。

■シンガーソングライター

(1) 作詩 (2時間)

用意された課題曲を聴き、曲のイメージに合わせた詩 (Poem) あるいは歌詞 (Lyrics) を作成する。

詩 (Poem) の場合字数に制限はないが、歌詞 (Lyrics) の場合はある程度メロディーに合わせる。ただし、曲を聴く回数に制限はない。

(2) メロディーコピー

演奏される課題メロディーを聞き取った後、伴奏(コードのみ)に合わせて歌唱する(歌唱の際の言葉は自由)。
P.28 楽譜参照。

(3) オリジナル曲

自身で作詞作曲した作品を1曲演奏する。弾き語りでも、自作のマイナスイオンオケに合わせた演奏でもよい。

(注意)

1. オリジナル曲の歌詞とメロディー譜を入学願書と同時に提出すること。メロディー譜は、提出楽譜作製方法 (P.23) を参照のこと。
2. マイナスイオンオケはCD・携帯プレイヤーとする。
3. 弾き語りを使用する楽器に特に制限はない。設置機器に関しては下記を参照。

[設置機器]

88鍵ピアノタッチデジタルピアノ (Roland V-Piano、Roland RD700GX)

61鍵オルガンタッチシンセサイザー (YAMAHA MOTIF XS 6、KORG TRITON)

ドラムセット (TAMA Starclassic Performer 2タム 1フロア)

コンガ、ティンバレス、ジェンベ、カホン、スネアドラム

ギターアンプ (Marshall、Fender、Roland、Hughes&Kettner)

ベースアンプ (Ampeg)

PAシステム、マイク (SHURE SM58)

※機材はコンディションにより変更となる場合がある。また、上記以外の楽器やエフェクター、ケーブル (3m程度)、スティックを使用する場合は各自持参すること。

※ギター、ベースの音出しはギターアンプ、ベースアンプあるいはライン入力。
エフェクターを使用する場合は、3分以内にセッティングすること。

声 楽

① 専門実技

下記の2曲を演奏する (暗譜)。

(1) 任意の歌曲1曲 (原語)。

(2) 任意のアリア (オペラ、オラトリオ、コンサートアリアのいずれも可) 1曲 (原語。原調)。

(注意)

1. 伴奏はピアノ伴奏とし、各自で用意すること。
2. 歌曲の調性は自由とする。

ミュージカル

1 ヴォーカル実技

下記の2曲を演奏する。

(1) 課題曲

コンコーネ 50 番 No.1 ～ No.15 より任意の1曲を演奏する(暗譜。母音唱法。繰り返しなし)。

(2) 自由曲

3分程度の任意の1曲を演奏する(暗譜。曲のジャンルは問わない)。

(注意)

1. コンコーネの演奏楽譜を入学願書と同時に提出すること。
2. 自由曲でピアノ伴奏が必要な場合、演奏楽譜を入学願書と同時に提出すること。ただし、ヴォーカルスコアとする。
3. 伴奏は本学教員が担当する。
4. 自由曲でピアノ伴奏以外の音源を必要とする場合、音源を入学願書と同時に提出すること。ただし、音源はCDとする。
5. 調性は自由とする。
6. 演奏楽譜は、提出楽譜作製方法(P.23)を参照のこと。

2 ダンス実技

ジャズダンスの基本的なステップ(ウォーキング、ツーステップ、スキップ)とそれらをコンビネーションさせた振り付けを試験官が指導し、練習を行った後で踊る。

(注意)

1. 動きやすい服装で受験すること。
2. 試験会場は土足禁止のため、ダンスシューズ等の動きやすい上履きで受験すること。
3. バレエ、ジャズダンスなどの経験の有無は問わない。

3 演技実技

P.31の演技課題より(A)、(B)のいずれかを選択し演技する。その後、試験官から提示された演出で演技する(暗記)。

出典：ウィリアム・シェイクスピア作「夏の夜の夢」「十二夜」

河合祥一郎訳(角川文庫版)

(注意)

演技課題(A)、(B)のシーンは、他の翻訳版でも可とする。

4 口頭試問

ミュージカルに関する内容を中心に口頭試問を行う。

バレエ

① 専門実技

バレエ実技

レッスン形式(バーとセンター、ポアント)

※ポアントは女性のみ。

(注意)

服装について

- ・女性…髪をシニヨンにまとめる。
単色のシンプルなデザインのレオタード(スカート、フリル無し)にピンクタイツ着用。
バレエ・シューズ、ポアントを用意のこと。
- ・男性…白のTシャツまたはレオタードと黒タイツと白のソックス。
バレエ・シューズを用意のこと。

声優アニメソング

① 専門実技

ヴォイス・プレゼンテーション

下記の内容を、合わせて制限時間内(10分)で行うこと。

「音声」に関連する自分の表現力をアピールする。歌(ヴォーカル)、ナレーション、発声発音、朗読、演技など、形式は自由とする。

(注意)

1. 試験会場にピアノ、オーディオ再生装置(CD・DVD・BD)、マイクロフォン1本、プロジェクターは用意されている。それ以外の楽器・機材は各自持参すること。
2. 自作品の演奏・歌唱も可能。
3. 伴奏や背景を必要とする場合は、CD、DVD、BDによるものとし、受験時に持参すること。

音楽教育

① ハーモニー課題(40分)

和声とコードネームを含む基礎的な問題を当日出題する。

② 自己アピール実技

下記の(1)～(3)を全て含めたアピールを、制限時間(15分)内で行うこと。

(1) ピアノ演奏

任意の曲をピアノで演奏する。演奏する楽曲のジャンルは問わない。但し、自己のピアノ演奏能力を端的にアピールできる選曲をすること。

(2) 歌唱

任意の曲を歌う。ジャンルは問わない。但し、自己の歌唱能力を端的にアピールできる選曲をすること。
無伴奏で演奏するか、もしくはマイナスイオン伴奏音源(CD・DVD)を用意すること。
弾き語りでも可(楽器は問わない)。

(3) 本学の音楽教育コースで研鑽を積みみたいと思う理由を述べること。

(注意)

1. 試験会場にピアノ・再生機器(CD・DVD)は用意されている。それ以外の楽器・機材は各自持参すること。
2. ピアノ以外の楽器を演奏する場合、その楽器を入学願書の所定の欄に記入すること。

③ 口頭試問

上記①、②に関連する内容を中心に、口頭試問を行う。

提出楽譜作製方法

該当コース

電子オルガン (自由曲2曲)・ロック&ポップス (ヴォーカル・ギター・ベース・キーボード・シンガーソングライター)・声楽・ミュージカル (ヴォーカル実技「課題曲」と「自由曲」でピアノ伴奏が必要な受験生のみ)

《電子オルガン・ロック&ポップス》

【用意するもの】 ・各ページA4サイズにコピーした楽譜 ・ホチキス
【完成イメージ】 ・A4 (横版でも良い) 冊子

【注意ポイント】

- ◎ 厚紙は不要です。表紙を付け、左上1ヶ所でホチキス止めすること。
- ◎ 全ページ片面コピー。両面コピー不可。
- ◎ 表紙は楽譜と同サイズの白い紙で作製すること。
- ◎ RP/VO、RP/SS希望者は、メロディー譜だけではなく、歌詞も添付すること。歌詞付きのメロディー譜でも良い。

《声楽・ミュージカル》

【用意するもの】 ・各ページA4サイズにコピーした楽譜 ・テープ ・台紙
【完成イメージ】 ・ジャバラ折り (広げたら1枚の長い紙になるように、WやMのような形に折る)。
・楽譜1ページ目の裏面が表紙となるよう、曲目、コース、氏名等を記入する。

【注意ポイント】

- ◎ 書き込みのない、きれいな楽譜を用意すること。伴奏者が演奏しやすい様に体裁を整える等、配慮のうえ提出してください。
→ただし、ブレスの位置、特殊な演奏箇所 (accel.、rubato、極端な間、等)、特に合わせてもらいたい部分には要望を書き込んで良い。
- ◎ 全ページ片面コピー。両面コピー不可。
→楽譜はA4、B4等の規格サイズで出版されていないことが多いので、途中で楽譜が切れたりしないように、拡大縮小を工夫すること。
- ◎ 楽譜と楽譜の間の接着は、製本用テープを使用すること。(スコアテープ、紙テープ、サージカルテープ等無地のもの)
→隙間を空けないように上から下までしっかり留めること。
- ◎ 台紙は白色、画用紙程度の厚紙、A4サイズ (楽譜と同サイズ) とし、4ページ以上の楽譜は真ん中となるページ2～3ページ分だけに台紙を貼り付ける。
→台紙は表紙ではないので、巻折りや両開き等に折らないこと。

《伴奏譜作製例》

2ページまでの場合



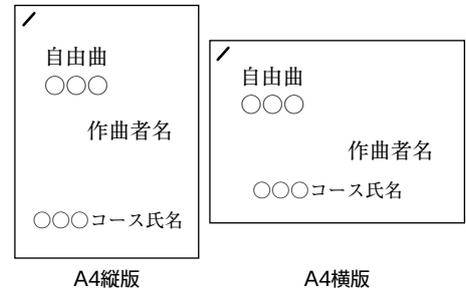
3ページの場合



4ページの場合



《表紙作製例》



《例》 必ずこの部分を空白にしてください。



1ページ裏面には、曲目・作曲者名・志望コース名・氏名を記入するとともに、課題曲または自由曲の別を明記してください。
2ページ以降ジャバラ折りにしてください。

譜例・課題譜等

管楽器コース(木管) スケール譜例

1. フルート

次の音型によって、長音階と短音階を演奏する(調性は当日指定。短調は和声的短音階。暗譜。スラーまたはスタッカートで演奏)。

$\text{♩} = 120\text{ca.}$

D-dur 

d-moll $\text{♩} = 120\text{ca.}$ 

2. オーボエ

次のいずれかの音型によって、長音階と短音階を演奏する(調性は当日指定。短調は、和声・旋律短音階のいずれでも可。暗譜。スラーで演奏)。

Moderato

C-dur 

Moderato

G-dur 

3. クラリネット

Rolf Eichler / Scales for Clarinet より長調および短調の1番のみスラーで演奏する。

4. ファゴット

次の音型によって、長音階と短音階を演奏する(調性は当日指定。短調は、和声・旋律短音階のいずれでも可。暗譜)。

Moderato

F-dur 

5. サクソフォーン

次の音型によって、長音階と短音階を演奏する(調性は当日指定。短調は、和声・旋律短音階のいずれでも可。暗譜。スラーまたはタンギングで演奏)。

Moderato

F-dur 

管楽器コース（金管） スケール譜例

[共通事項]

次の音型によって、長音階と短音階を演奏する（調性は当日指定。暗譜。短調は、和声・旋律短音階のいずれでも可）。

1. ホルン

Moderato

C-dur
(実音)



2. トランペット

Moderato

F-dur
(実音)



3. トロンボーン

$\text{♩} = 80$

G-dur



4. ユーフォニアム

$\text{♩} = 80$

F-dur



5. テューバ

$\text{♩} = 80$

F-dur



打楽器コース スケール譜例

1 マリンバ

Allegretto ♩=108ca.

Allegretto ♩=108ca.

ジャズコース スケール・コード (アルペジオ) 譜例等

楽器により、音域や奏法に個別の指定が行われます。

2019年度ジャズコース入学試験受験予定者には、本学所定のスケール・コード (アルペジオ) 譜例、課題曲楽譜および伴奏音源を送付しますのでP.17に従って入試センターに請求してください。

1. 全楽器共通 (ドラム・パーカッションを除く、譜例の概要)

- ① 長音階
(Major Scale)



- ② 自然短音階
(Natural minor Scale)



- ③ 和声短音階
(Harmonic minor Scale)



- ④ 旋律短音階
(Melodic minor Scale)



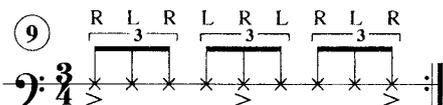
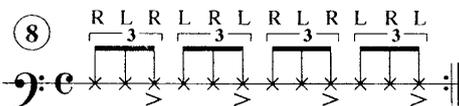
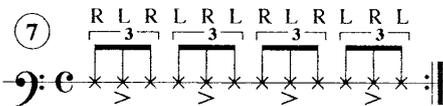
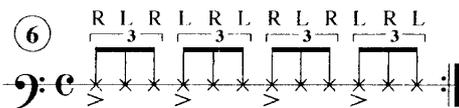
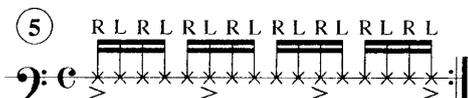
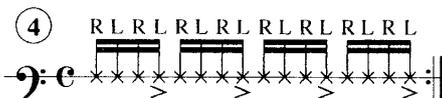
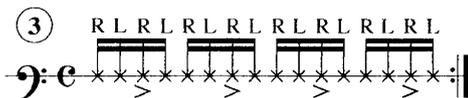
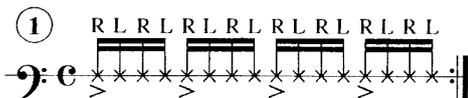
- ⑤ コード (アルペジオ)
(□maj7、□m7、□7)



2. パーカッション (コンガ・ボンゴ・ジェンベ・ティンバレス・スネアドラム・タムタム)

基礎打ち

♩ = 100 (about)



ロック&ポップスコース

● スケール譜例

ベース

譜例は上から順に

- ① Major Scale
- ② Natural minor Scale
- ③ Harmonic minor Scale
- ④ Melodic minor Scale

① Major Scale: A series of eighth notes ascending from G2 to G3, then descending back to G2.

② Natural minor Scale: A series of eighth notes ascending from G2 to G3, then descending back to G2, with a flat on the 7th degree (F).

③ Harmonic minor Scale: A series of eighth notes ascending from G2 to G3, then descending back to G2, with a double flat on the 7th degree (F).

④ Melodic minor Scale: A series of eighth notes ascending from G2 to G3, then descending back to G2, with a flat on the 7th degree (F) and a double flat on the 6th degree (F).

● メロディーコピー課題例

ヴォーカル・シンガーソングライター

Example 1: Guide performance (ガイド演奏) shows a melody of quarter notes: C4, D4, E4, F4, G4, A4, B4, C5. The section to be sung (この部分を歌う) shows a two-measure rest with a '2' above it, indicating a two-measure phrase.

Example 2: Guide performance (ガイド演奏) shows a melody of quarter notes: C4, D4, E4, F4, G4, A4, B4, C5. The section to be sung (この部分を歌う) shows a two-measure rest with a '2' above it, indicating a two-measure phrase.

● コード初見課題例

ギター・キーボード

Staff 1 (Guitar): Chord progression: A^{major}7, F^{major}7, B^{major}7, E⁷.

Staff 2 (Keyboard): Chord progression: C⁷, F^{major}7, B⁷, D, D^{minor}, A.

● 課題譜

ギター・キーボード

EX.

♩ = 160

A Riff

A⁷

D⁷ A⁷

Bm⁷ E⁷ A⁷

B 1x: ad-lib solo / 2x: chord backing

A⁷

D⁷ A⁷

Bm⁷ E⁷ 1. A⁷

C ad-lib solo

F[♯]m E D E

F[♯]m E D G

2. A⁷

● 基礎打ち譜例

ドラム

1) シングルストローク

Drum notation for single strokes. The first staff shows a sequence of quarter notes: R L R L R L R L, followed by eighth notes: R L R L R L R L, R L R L R L R L, and R L R L R L R L. The second staff shows eighth notes with accents: R L R L R L R L, R L R L R L R L, R L R L R L R L, and R L R L R L R L. The third staff shows eighth notes with accents: R L R L R L R L, R L R L R L R L, R L R L R L R L, and R L R L R L R L.

2) ダブルストローク

Drum notation for double strokes. The first staff shows quarter notes: R R L L R R L L, R R L L R R L L, R R L L R R L L, and R R L L R R L L. The second staff shows eighth notes with accents: R L R L R L R L, R L R L R L R L, R L R L R L R L, and R L R L R L R L. The third staff shows eighth notes with accents: R L R L R L R L, R L R L R L R L, R L R L R L R L, and R L R L R L R L.

(A) 夏の夜の夢 (第五幕第一場)

ウィリアム・シェイクスピア作
河合祥一郎訳

〈男女共通〉パック (第五幕第一場)

影にすぎない我らの舞台、
お気に召さずば、こう思って頂きたい。
皆様、ここで眠ってたのだと。
おかしい夢を見たのだと。
取るに足らない、つまらぬ話、
夢のように、たわいもなし。
どうか皆様、お赦しを
頂きますれば、喜び、ひとしお。
おいらパックは正直者。
野次や批判は嫌なもの。
お叱りなくば、こりゃ幸せ。
いずれしますよ、埋め合わせ。
しなきゃ、嘘つきとお呼びください。
それでは、皆様、おやすみなさい。
ご厚意あらば、拍手をどうぞ。
そしたらロビンはお礼を言うぞ。

(B) 十二夜

ウィリアム・シェイクスピア作
河合祥一郎訳

〈男〉オーシーノ (第一幕第一場)

音楽が恋の糧なら、続けてくれ。
嫌というほど味わえば、さすがの恋も飽きがきて、
食欲も衰え、なくなるかもしれぬ。
今のところをもう一度。消え入るような調べであった。
ああ、この耳に響くその甘い調べ、まるで
薫咲き誇る丘を吹く風が、香りを盗んで
運んでくるようだ。もういい、やめろ、うんざりだ。
もはや甘くはない。耳障りだ。
ああ、恋よ。お前はなんて瑞々しく貪欲なんだ！
海のように何もかも呑み込み、
限りを知らぬ。そこに入れば、
どんな高みを舞う偉大な者でも、
その力や価値を、たちまちにして
失うのだ！ 恋は真に変幻自在、
心が生み出す幻だ！

〈女〉ヴァイオラ (第二幕第二場)

指輪なんて置いてこなかったのに。どういうこと？
まさか、この外見に惚れたなんてことありませんように！
私をしげしげとご覧になっていた。そう言えば、
見とれて言葉を失うという感じだった。
話す言葉もとぎれとぎれで脈絡がなかったし。
私に惚れたんだ、間違いない。その思いの丈を巧みにも、
あの無礼な使いをよこして伝え、私に誘いをかけたんだ。
指輪など要らないですって？ そんなものあげちゃいけないもの。
お目当ての男は私なんだ。もしそうなら—実際そうなんだから、
可哀想なお嬢様、夢に恋したほうがまし。
なんて罪作りなのかしら、変装って。
悪魔も、見かけをごまかして人を騙す。
ハンサムな悪党なら、ロウのように柔らかい女の心に
いともたやすくその姿を刻みつけてしまう！

洗足学園音楽大学入試センター